

# 中間テスト

## 情報処理学及び演習 II

2012年11月29日

解答は問題ごとに印刷すること。

1. 以下の手続きに従ってプログラムを完成させよ。
  - (1) 都道府県名（半角ローマ字で最大12文字）を格納する配列変数，面積（平方メートル，実数）を格納する変数，および人口（整数）を格納する変数の3種類の変数をメンバに持つ構造体を定義する。
  - (2) 上で定義した構造体の配列を宣言し，キーボードから入力された3つの都道府県の都道府県名，面積，人口を格納する。
  - (3) さらにキーボードから任意の人口密度（人/平方メートル，実数）を入力したとき，人口密度が入力値以上である都道府県の都道府県名，面積，人口名，および人口密度を表示する。
2. 暇なので旅に出ることにしたが，行き先，移動手段，行動が決まらない。そこで，すべての運をサイコロに任せることにした。以下の条件を満たすプログラムを完成させよ。
  - (1) 6種類の行き先を用意し，1回目のサイコロの出目で行き先を決定する。
  - (2) 6種類の移動手段を用意し，2回目のサイコロの出目で移動手段を決定する。
  - (3) 6種類の行動を用意し，3回目のサイコロの出目で現地での行動を決定する。
  - (4) 4回目のサイコロの出目が奇数の時と偶数の時で資金に差を付ける。
  - (5) 標準出力に“〇〇へ××で行き，△△する。資金は□□円。”と表示する。すべての選択肢（行き先，移動手段，行動，資金）は自由に考えること。プログラムが完成したら1回だけ実行し，結果を解答用紙に示せ。